

愛しているなら、血を吸わせて。



第25回びあフィルムフェスティバル正式招待作品
東京国際ファンタスティック映画祭2003正式招待作品

恋する幼虫

監督・脚本 井口昇

荒川良々 新井亜樹 / 伊勢志摩 村杉蟬之介 唯野未歩子 / 乾貴美子 / 松尾スズキ

企画:井口昇 / 制作統括:田中康治 / プロデューサー:しまだゆきやす
撮影:西川裕・太田丈・井口昇 / 照明:長島徳秋・西村喜廣 / 助監督:朝生賀子 / 制作進行:谷内幸絵・栗林忍 / 演出助手:北野雄二
スタイリスト:田中康治 / 特殊メイク・造形:西村喜廣
VFX:宇佐見和彦 / 音楽:北野雄二 / 劇中挿入歌:戸強大輔 (アルバム「ギター」より) / 劇中漫画制作:じえんじえん
製作:イメージリンクス+のぼろプロ / 2003年 / DV / カラー / 1時間50分 / 配給:イメージリンクス
<http://www.vesta.dti.ne.jp/rings>

IMAGE RINGS

シュールだけどリアル！ グロいのに泣ける！ ゾッとした後に爆笑！

彼女の頬に小さな幼虫が宿った…。
その恐ろしく奇妙な生き物は寂しい牙でボクの血をすする。

【STORY】

炸裂する井口ワールド！ ホラーでチャームな純愛映画!?

青年誌に連載をもつ漫画家のフミオ（荒川良々）は子供の頃に抱えたトラウマが原因で女性とまともに付き合うことができない。ある日、彼の職場へ新人編集者のユキ（新井亜樹）がやって来た。彼女の不器用でオドオドした態度にキレまくるフミオ。そしてふとしたはずみからその顔を深く傷つけてしまう。それが原因で仕事や恋人（松尾スズキ）を失ってしまうユキ。やがて不思議にも彼女の顔の傷は奇怪な生命体となり、ユキは人の血を吸わなくては生きていけない身体になってしまう。罪の意識からユキの言いなりになるフミオ。そして復讐心から要求をエスカレートさせるユキ。お互いを深く傷つけ合いながらも二人の間には奇妙な愛情が芽生えていく…。

話題騒然！ 荒川良々、松尾スズキをはじめ異色のキャスティングが実現!!

少女二人の奇妙な同性愛の行方を痛々しくもファンシーに描いた『クルシメさん』（97）でカルト的人気を得た映画監督・井口昇。あれから6年、前作をはるかに凌ぐ衝撃的な純愛ラブストーリーがついに完成した！主演は映画『ピンポン』や『ロボコン』で特異な存在感を漂わせ、舞台、CM、ドラマでも活躍中の荒川良々。飄々としたキャラクターで笑わせつつ、繊細な演技で観る者に圧倒的な印象を残す。相手役のユキには『クルシメさん』で“愛した相手を傷つけたくなる”という歪んだヒロインを見事に演じた新井亜樹。そしてユキの恋人マサル役で、今最もメディア界で注目される人物、〈大人計画〉主宰の松尾スズキがそのシュールな魅力をいかんなく発揮する。これら強烈な主人公たちを取り巻くのは、乾貴美子、唯野未歩子、伊勢志摩、村杉蟬之介ほか各方面で注目の俳優陣。まさにドンピシャリな異色キャストによって綴られるこのまったく新しいエンターテインメントは、不器用な男女のナイーブな心理を見せつつ、最後にはアッと驚くカタルシスに辿りつく。いまだかつて観たことないホラーでチャームな純愛映画がここに誕生した!!



くやしい。面白すぎてくやしいっ。

観終わった後、立ち上がって「ブラボー！」と叫びたかった。

坂井真紀さん(女優)

観たあとちょっと引きずりました。

目ん玉ビョーンが、もやしが、カニがふいに思い出されて。
不快なのかなんなのか。みょーな気分になるのです。

原田郁子さん(クラムボン)

究極のファム・ファタール！

ユキが笑顔を見せるたびにドキドキしました。そして、それを
撮っている時の監督の気持ちを想像すると泣けてきました。

海田恭子さん(月刊「SWITCH」編集者)

木村マサル(39歳)

美容師。
ユキを束縛するが実は浮気している。

西尾フミオ(29歳)

エロ漫画家。
女性にコンプレックスあり。

藤井ユキ(30歳)

新人編集者。
セックスにトラウマあり。

佐々木ヨシエ(29歳)

フミオの同級生。
かつてフミオが恋していた。

製作：イメージリングス+のぼるプロ/2003年・DV/カラー/1時間50分/配給：イメージリングス <http://www.vestadotline.jp/rings>

監督・脚本：井口昇/制作統括：田中康治/プロデューサー：しまだゆきやす/撮影：西川裕・太田丈・井口昇/照明：長島徳秋・西村高広/助監督：朝生貢子/制作進行：谷内幸絵・栗林忍/演出助手：北野雄二
スタイリスト：田中康治/特殊メイク・造形：西村高広/VFX：宇佐見和彦/音楽：北野雄二/劇中挿入歌：戸強大輔(アルバム「キター」より)/劇中漫画制作：じえんじえん

IMAGE RINGS

第七藝術劇場

6/26(土)~7/9(金)レイトショー 8:50

初日6/26(土)井口昇監督舞台挨拶予定

初日先着50名様限定オリジナルポスタープレゼント!

特別鑑賞券 1,300円(税込) 当日：一般1,700円/大学生1,300円/高以下・シニア1,000円

神戸アートビレッジセンター

7/15(木)~7/22(木)レイトショー 8:00

*但し、7/20(火)は休館致します

劇場窓口のみ前売り特典ポスター有(先着・限定数)

大阪市淀川区十三本町1-7-27サンボードシティ6F

阪急・十三駅西口より徒歩3分

第七藝術劇場

06-6302-2073

<http://www.nanagel.com/>

劇場窓口・チケットぴあなどで好評発売中!

神戸市兵庫区新開地5-3-14

神戸高速新聞地駅南東へ5分

神戸アートビレッジセンター

078-512-5500

<http://kavc.or.jp>